

新緑がまぶしい5月。汗ばむほどの陽気の日もありますが、外遊びや散歩などをするには、いい季節です。過ごしやすいこの時期に、自然と触れ合ったり、一緒に体を動かして遊んだり・・・親子の触れ合いがたくさんできるといいですね。

さて、socioでは、不定期でwakabaだより「ぽかぽか」を発行しています。このお便りは、保護者様のご要望によりできました。「育児や子どもとの関りのヒントになる記事を書いてほしい」「集団懇談に行けない家族にも集団懇談で聞くような内容や発達のことがわかる内容のものを載せてほしい」というお声から、連絡事項に加え、育児や発達に関わる記事を時々掲載しています。ご要望やご意見等があれば、お気軽にお聞かせください。

お知らせ



◎避難訓練について

6月5日(水)の年中児グループと6日(木)の年長児グループの集団療育の一部の時間に避難訓練(地震)をします。個別療育や短時間集団療育をご利用のお子様や年少児以下のグループをご利用の方については、実際の避難訓練としては設けませんが、紙芝居等お話を通して伝えていきますので、ご了承ください。

◎土曜育児相談について

6月8日の午前中(①9時~②10時~③11時~)に行います。
ご希望の方は、お気軽にご予約ください。



◎大人のsocioについて

socioでは、「日常から離れて大人もほっと一息、楽しみたい」というコンセプトのもと、保護者様を対象に年数回「大人のsocio」を開催しています。2019年度の第1回目は6月24日(月)の予定です。詳細は別紙にてお知らせします。また、内容などについてご質問等ありましたら、スタッフまでお尋ねください。

◎一括送信LINE登録のお願い

皆様に共通してお伝えしたい連絡や災害時の緊急連絡などがある時に一括送信LINEを利用して送信します。大切な連絡が届かないといけませんので、登録がまだの方はご登録をお願いします。また、登録だけでは、フォロー管理がこちらではできないので、「OOです」など1度メッセージをご送信ください。

～幼児期に大切な『感覚』のお話～

落ち着きがない、動きがぎこちない、友達と遊ぶのが苦手、など周りから「困った行動」と誤解され叱られることも多い子がいますが、こうした行動の原因の1つに脳で行われる「感覚」の情報処理が上手くいかないことがあると言われています。特定の刺激を強く感じたり、反対に感じにくかったりする「感覚」のトラブルが気になる行動を引き起こすこともあり、対人関係やコミュニケーションも苦手になってしまうこともあるようです。そこで、感覚のトラブルにおすすめののが、体を使った遊びです。体を使った遊びを楽しみながら続けることで、自然に感覚の調整ができるようになっていくようです。



～体を使った遊びの効果は心にもあらわれると言われています～



雑巾がけ、箒で掃き掃除、窓ふき、洗濯物を干す（運ぶ）、などのお手伝いも体を動かすのに最適です。「手伝ってくれてありがとう」「助かったよ」など褒められると達成感やまたやってみようという意欲にもつながりますね。